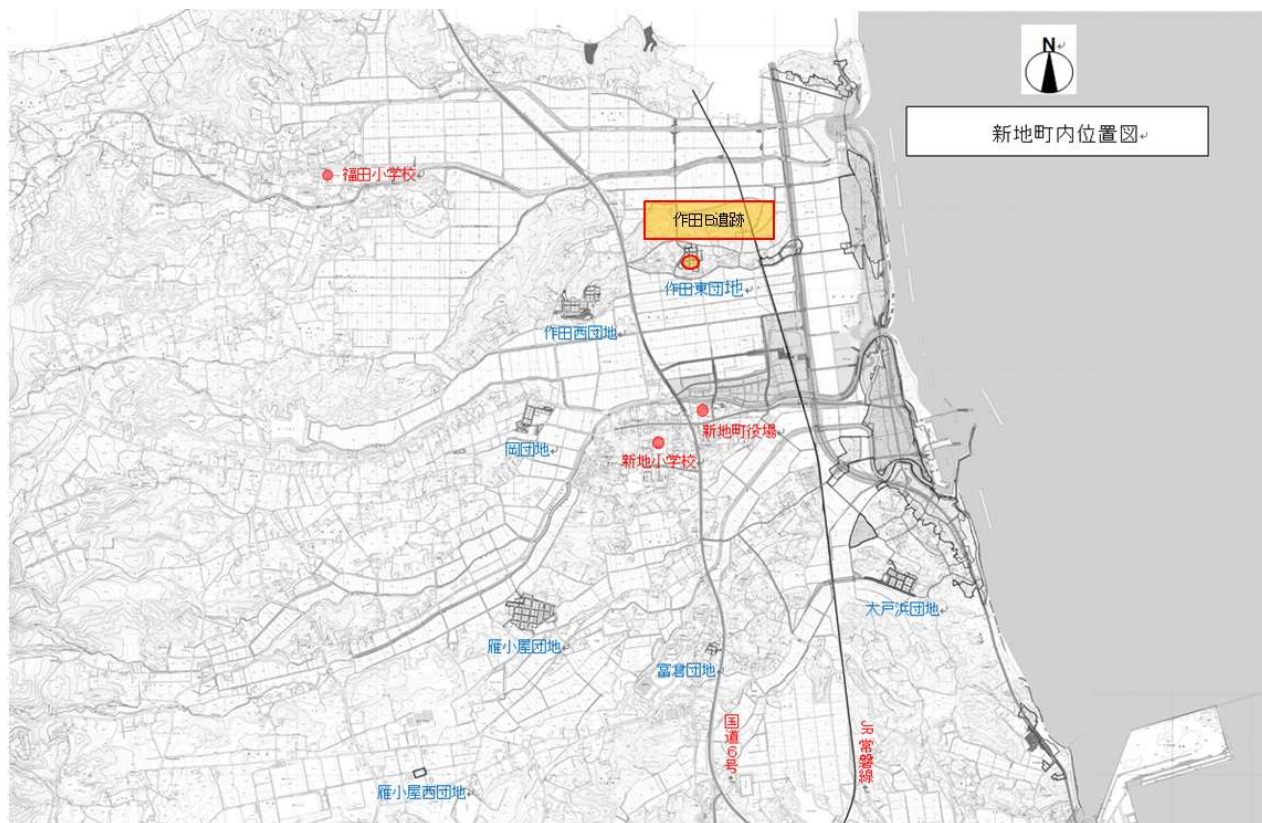


【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

No. 1

事業番号 A-4-1 事業名 新地町埋蔵文化財発掘調査事業
事業費 総額：264 千円（国費：198 千円） 内訳：使用料及び賃借料 264 千円
事業期間 平成 24 年度～平成 24 年度
事業目的・事業地区 防災集団移転促進事業の移転団地の整備を早期着工するため、埋蔵文化財の試掘を迅速に行う。作田東地区には「作田 B 遺跡」がある。（調査面積は、360 m ² 程度） （事業地区：作田東地区）
事業結果 試掘調査の結果、遺物、遺構は確認できなかったため埋蔵文化財の本調査は不要となった。
事業の実績に関する評価 ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 試掘調査を速やかに実施する事ができ、この後に行われる防災集団移転団地の整備を遅滞なく進めることができた。 ② コストに関する調査・分析・評価 作業の効率化を図る為、重機を使用し迅速に作業完了させた。結果、コストの抑制につながった。 ③ 事業手法に関する調査・分析・評価 ・ 想定した事業期間 平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月 ・ 実際に事業に有した事業期間 平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月 想定した事業期間内で完了することができたことから、妥当なものであったと考えられる。
事業担当部局 新地町教育総務課 電話番号：0244-62-4477

事業位置図

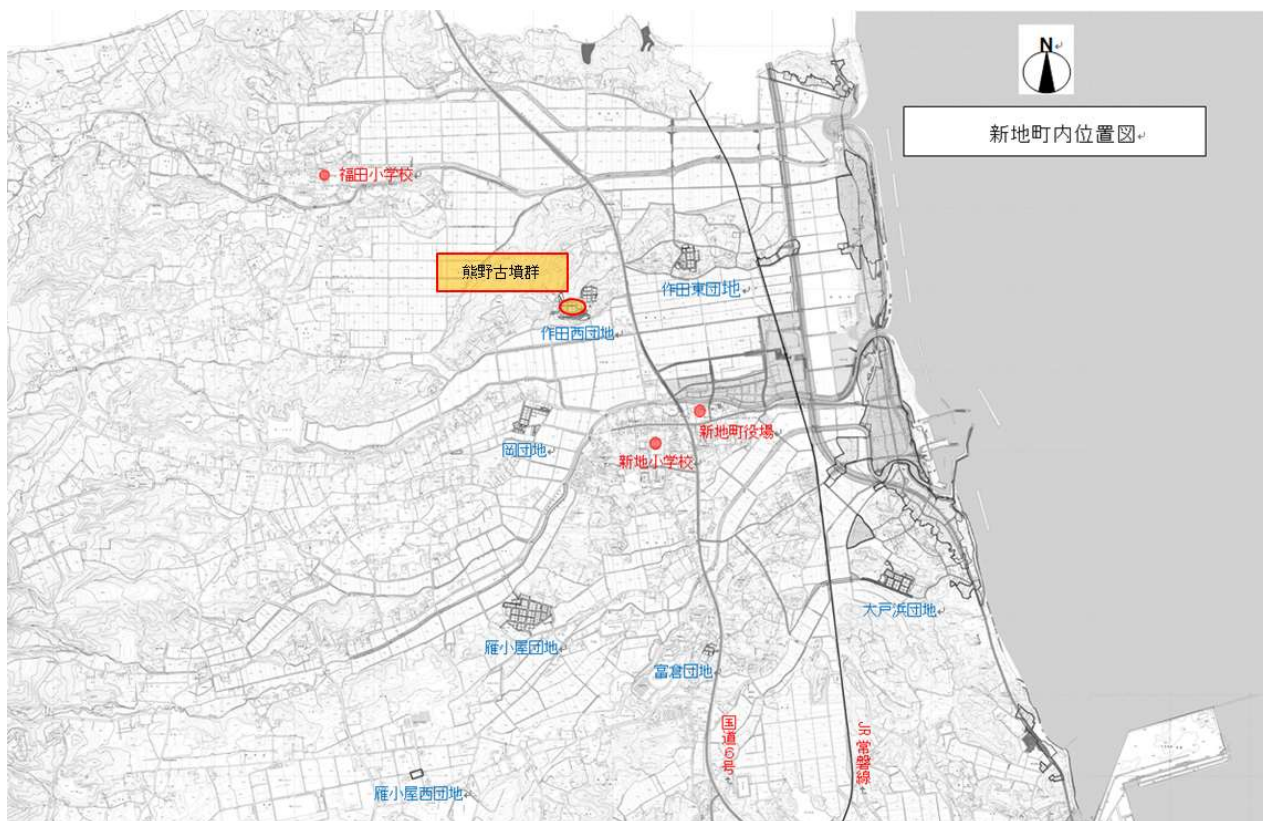


【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

No. 2

事業番号 A-4-2 事業名 新地町埋蔵文化財発掘調査事業
事業費 総額：2,108 千円（国費：1,581 千円） 内訳：共済費 4 千円、賃金 1,317 千円、需用費 56 千円、 使用料及び賃借料 731 千円
事業期間 平成 24 年度～平成 24 年度
事業目的・事業地区 防災集団移転促進事業の移転団地の整備を早期着工するため、埋蔵文化財の試掘を迅速に行う。作田西地区には「熊野古墳群」がある。（調査面積は、282 m ² 程度） （事業地区：作田西地区）
事業結果 試掘調査の結果、遺物、遺構は確認できなかったため埋蔵文化財の本調査は不要となった。
事業の実績に関する評価 ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 試掘調査を速やかに実施する事ができ、この後に行われる防災集団移転団地の整備を遅滞なく進めることができた。 ② コストに関する調査・分析・評価 作業の効率化を図る為、重機を使用し迅速に作業完了させた。結果、コストの抑制につながった。 ③ 事業手法に関する調査・分析・評価 ・ 想定した事業期間 平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月 ・ 実際に事業に有した事業期間 平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月 想定した事業期間内で完了することができたことから、妥当なものであったと考えられる。
事業担当部局 新地町教育総務課 電話番号：0244-62-4477

事業位置図

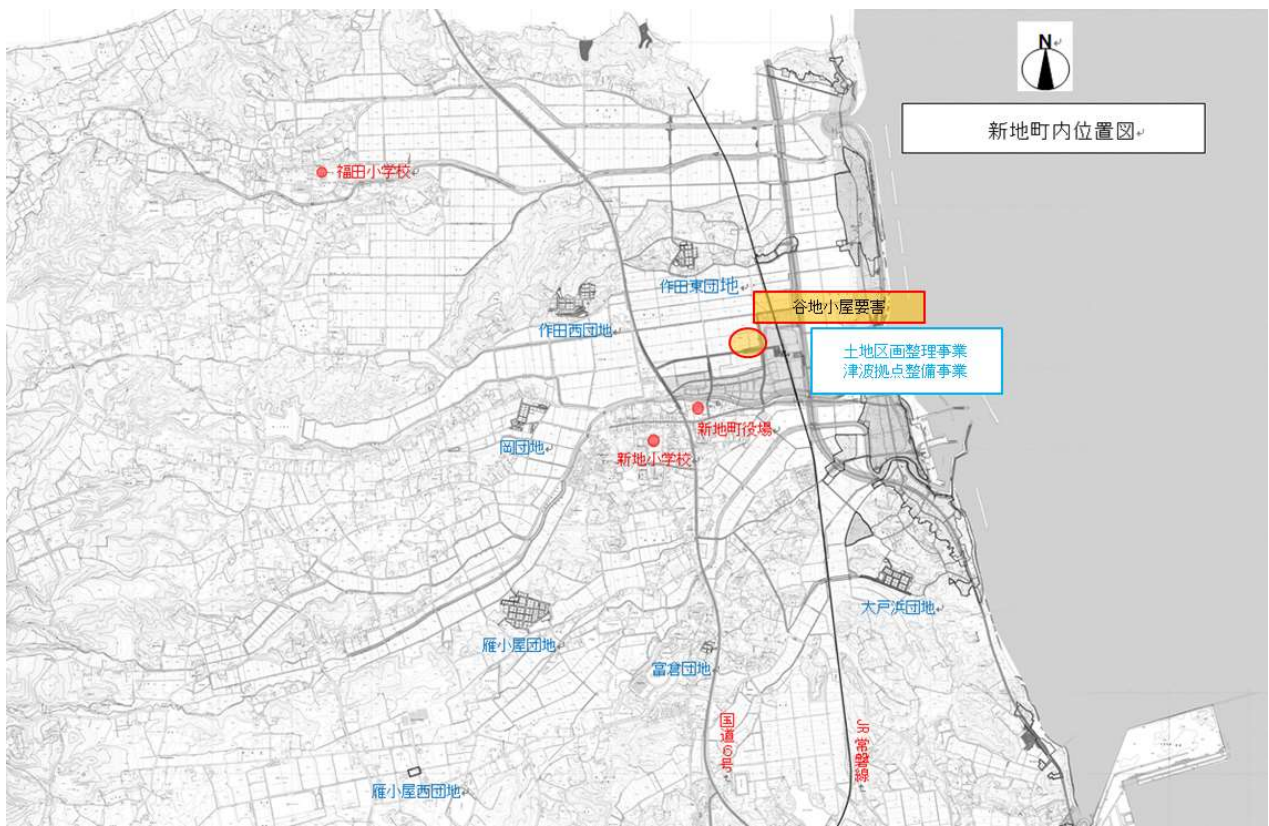


【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

No. 3

事業番号 A-4-3 事業名 新地町埋蔵文化財発掘調査事業
事業費 総額：685 千円（国費：514 千円） 内訳：需用費 77 千円、使用料及び賃借料 608 千円、
事業期間 平成 24 年度～平成 25 年度
事業目的・事業地区 新地駅周辺被災市街地復興土地区画整理事業及び新地町津波拠点整備事業の整備を早期着工するため、埋蔵文化財の試掘を迅速に行う。中島地区には「谷地小屋要害遺跡」がある。（調査面積は、160 m ² 程度） （事業地区：中島地区）
事業結果 試掘調査の結果、遺物、遺構は確認できなかったため埋蔵文化財の本調査は不要となった。
事業の実績に関する評価 ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 試掘調査を速やかに実施する事ができ、この後に行われる新地駅周辺被災市街地復興土地区画整理事業及び新地町津波拠点整備事業の整備を遅滞なく進めることができた。 ② コストに関する調査・分析・評価 作業の効率化を図る為、重機を使用し迅速に作業完了させた。結果、コストの抑制につながった。 ③ 事業手法に関する調査・分析・評価 ・想定した事業期間 平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月 ・実際に事業に有した事業期間 平成 24 年 5 月～平成 25 年 11 月 中島地区で計画されていた新地駅周辺被災市街地復興土地区画整地事業が復興整備協議会の承認を受けたのは平成 24 年 11 月 30 日である。該当する発掘調査事業の協議についても想定より時間を要したため、事業完了が遅れたが、土地区画整地事業については支障がなかった。
事業担当部局 新地町教育総務課 電話番号：0244-62-4477

事業位置図



【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

No.32

事業番号 A-4-4 事業名 新地町埋蔵文化財発掘調査事業
事業費 総額：1,493 千円（国費：1,120 千円） 内訳：共済費 4 千円、賃金 1,476 千円、需用費 13 千円
事業期間 平成 24 年度～平成 24 年度
事業目的・事業地区 防災集団移転促進事業の移転団地の整備を早期着工するため、埋蔵文化財の試掘を迅速に行う。岡地区には「原遺跡」がある。（調査面積は、200 m ² 程度） （事業地区：岡地区）
事業結果 試掘調査の結果、竪穴住居跡 1 軒、溝状遺構 3 条が検出された。遺物は高坏 1 点、土師器片が数点確認されている。また寛永通宝 1 枚が表土層から検出された。 しかしながら、いずれの遺構も検出面までは 40 センチから 60 センチの深さがあることが判明し、協議の上、盛土による保護層を 20 から 40 センチ設けることで本調査は行わないこととなり、防災集団促進事業の団地整備工事が進められた。
事業の実績に関する評価 ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 試掘調査を速やかに実施する事ができ、この後に行われる防災集団移転団地の整備を遅滞なく進めることができた。 ② コストに関する調査・分析・評価 作業の効率化を図る為、重機を使用し迅速に作業完了させた。結果、コストの抑制につながった。 ③ 事業手法に関する調査・分析・評価 ・ 想定した事業期間 平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月 ・ 実際に事業に有した事業期間 平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月 想定した事業期間内で完了することができたことから、妥当なものであったと考 えられる。
事業担当部局 新地町教育総務課 電話番号：0244-62-4477

